

平成 31 年度 公益社団法人曾於医師会 事業計画書

はじめに

曾於医療圏は人口減少・高齢化は他地域と同様であるが、加えて医療資源の脆弱化を来している。医師・看護職・介護職の高齢化や廃業・退職が続いている一方、これに見合うだけの新規の就業者は確保できていない。

医療や介護は地域社会の生活の基盤となるものである。地域の行政と手を取りあって地域生活の活性化を図るために、曾於医師会はさらなる努力を重ねるつもりである。地域包括支援センターを中心とする医療・介護・認知症対応など幅広く協力していく計画である。

特に現在進行している地域医療構想については将来の地域医療に必要な医療システムを構築すべく医師会員の知恵と努力を結集して行き、さらには各年齢層の住民の生活がしやすい環境整備に力を注ぎ、県下の各団体等のご協力を頂き、これら諸課題の完遂を果たしていく力の一部となるべくさらなる努力を続けていく方針である。

公益社団法人曾於医師会
会長 肝付 兼達

1. 公益目的事業

地域医療の質の向上を図り、住民が安心して暮らせる地域社会の実現に寄与する事業

(1) 医療従事者の資質の向上及び人材育成・住民の健康意識の向上に関する事業

- 1) 医療従事者の資質の向上及び人材育成(学術講演会・研修会の開催及び奨学金貸与)

【具体的な事業内容】

- ・ 薬剤師奨学生及び看護師、介護福祉士奨学生募集
- ・ 地域の医療従事者への年 12 回以上の研修開催

- 2) 住民の健康意識の向上に関する事業(住民向け医療講演会・体験活動の開催)

【具体的な事業内容】

- ・ 住民向け講演会の開催

(2) 高齢化の進んだ医療過疎地域において、医療介護の一体的な提供により住民の健康の保持増進に寄与する事業

- 1) 地域医療支援病院の機能を中核とした共同利用施設による医療・介護が一体となった総合的なサービスの提供

イ 地域医療機関から紹介された患者に対する医療提供、高度医療機器等の共同利用によるかかりつけ医の支援

【具体的な事業内容】

- ・ 共同指導の実施と充実並びに共同利用機器の整備とその充実を図る
- ・ 各共同利用施設と医療機関及び施設、行政との連携強化

ロ 医療介護の連携による在宅復帰及び在宅療養の支援

【具体的な事業内容】

- ・ 地域の多職種及び地域自治体との協働による在宅医療介護連携事業の推進(在宅医療介護連携推進室の設置)

2) 救急医療の提供

イ 休日・夜間における初期救急医療の提供

【具体的な事業内容】

- ・ 在宅当番医制度及び夜間急病センター、救急情報センター運営の堅持

ロ 重症患者に対する第二次救急医療の提供

【具体的な事業内容】

- ・ 地域医療支援病院である曾於医師会立病院の機能充実を図るとともに、有明病院においては、会員の施設の後方支援機関として救急搬送の患者の積極的な受け入れを行い、医師会立病院との救急医療の分化を行う

3) 災害医療の提供

【具体的な事業内容】

- ・ 災害拠点病院(地域災害医療センター)の機能充実
- ・ DMAT 隊員の整備
- ・ BCP に基づく災害訓練の実施

4) へき地医療の提供

【具体的な事業内容】

- ・ 曾於市立恒吉診療所の指定管理者としてへき地診療所での医療提供を堅持する

2. 収益事業

医師会立病院・有明病院・ありあけ苑における家賃収入、手数料等の収入

【具体的な事業内容】

- ・ 医師会立病院・有明病院・ありあけ苑における家賃収入、手数料収入等

3. その他の事業(相互扶助等事業)

患者・利用者が選択する療養等に関する事業及び会員相互扶助事業等

【具体的な事業内容】

- ・ 医師会立病院における評価療養及び選定療養に基づく特別の療養環境の提供等
- ・ ありあけ苑における利用者等が選定する特別な居室等の提供に係る基準等に基づく利用者等が選定する特別な居室等の提供
- ・ 会員医療機関に対する診療録等の販売